

# 6章 基本文型

英3-6-1(1)

## ☆第1文型(SV)

主語(S) + 動詞(V) 「(S)は～する」  
主語と動詞だけで成り立つ文。

Ken runs. ケンは走る。  
S V

Birds fly in the sky. 鳥は空を飛ぶ。  
S V 修飾語句

時・場所・手段などを表わす語句は、修飾語句になる。

### 練習①

- (1) 私は歩いて学校へ行く。  
( ) ( ) to school.
- (2) 彼女は学校の近くに住んでいます。  
( ) ( ) near the school.
- (3) 音楽を聞きましょう。 ……主語がないパターン  
( ) ( ) to music.



## ☆第2文型(SVC)

英3-6-1(2)

主語(S) + 動詞(V) + 補語(C)  
「(S)は～です(に見える)(～になる)」  
動詞のあとの、主語の状態などを説明する語句を補語という。

I am a student. 主語=補語 の関係  
S V C

She looks happy.  
S V C  
彼女は幸せそうに見える。

第2文型に使う動詞	
be	動詞「～である」
look	～ 「～に見える」
become	～ 「～になる」
get	～ 「～になる」

### 練習②

- (1) 彼らはよい友達になりました。  
They ( ) good ( ).
- (2) 彼は疲れているように見える。  
( ) ( ) ( ).
- (3) 冬は寒くなります。  
It ( ) ( ) in winter.

# 6章 基本句型

英3-6-1(1)

## ☆第1文型(SV)

主語(S) + 動詞(V) 「(S)は～する」

主語と動詞だけで成り立つ文。

Ken runs.  
S V

ケンは走る。

Birds fly in the sky.  
S V 修飾語句

鳥は空を飛ぶ。

時・場所・手段などを表わす語句は、修飾語句になる。

### 練習①

(1) 私は歩いて学校へ行く。

( I ) ( walk ) to school.

(2) 彼女は学校の近くに住んでいます。

( She ) ( lives ) near the school.

(3) 音楽を聞きましょう。 …主語がないパターン

( Let's ) ( listen ) to music.



## ☆第2文型(SVC)

英3-6-1(2)

主語(S) + 動詞(V) + 補語(C)

「(S)は～です(に見える)(～になる)」

動詞のあとの、主語の状態などを説明する語句を補語という。

I am a student.  
S V C

主語=補語 の関係

She looks happy.  
S V C

彼女は幸せそうに見える。

### 第2文型に使う動詞

be動詞「～である」

look ~ 「～に見える」

become ~ 「～になる」

get ~ 「～になる」

### 練習②

(1) 彼らはよい友達になりました。

They ( became ) good ( friends ).

(2) 彼は疲れているように見える。

( He ) ( looks ) ( tired ).

(3) 冬は寒くなります。

It ( gets ) ( cold ) in winter.

### ☆第3文型(SVO)

英3-6-1(3)

#### 主語(S) + 動詞(V) + 目的語(O)

「(S)は…を～する」

動詞のあとの、動作の対象になる語句を**目的語**という。

I made lunch.      主語≠目的語 の関係  
S    V        O      私は**昼食**を作った。

He gave a book to me.  
S    V        O      修飾語句  
彼は私に**本**をくれた。

#### 練習③

- (1) 私たちは**英語**を勉強します。  
(    )(    )(    ).
- (2) 彼は私たちに**英語**を教えます。  
(    )(    )(    ) to us.
- (3) 私は毎日**テニス**をします。  
(    )(    )(    ) every day.



### ☆第4文型(SVVO)

英3-6-1(4)

#### 主語(S) + 動詞(V) + 目的語(O<sub>1</sub>) + 目的語(O<sub>2</sub>)

「(S)は(O<sub>1</sub>)に(O<sub>2</sub>)を～する」

He gave me a book.      彼は私に本をくれた。  
S    V        O<sub>1</sub>    O<sub>2</sub>

目的語が2つある文では、「人」+「物」の語順にする。

#### 練習④

- (1) 彼は私に**カバン**を買ってくれた。  
He bought (    ) a (    ).
- (2) 私はあなたに**写真**を何枚か**見せる**つもりです。  
I'll show (    ) some (    ).
- (3) 佐々木さんは私たちに**英語**を教えています。  
Mr. Sasaki (    )(    )(    ).

#### 書きかえ問題

第4文型    He gave me a book.

第3文型    He **gave** a book **to** me.

「人」+「物」⇨「物」+to(for)+人」

使う動詞によって **to** か **for** が決まる。

#### 書きかえの動詞

●《SVO+to～》

give, show, teach,  
tell, send など

●《SVO+for～》

buy, make, getなど

### ☆第3文型(SVO)

英3-6-1(3)

主語(S) + 動詞(V) + 目的語(O)

「(S)は…を～する」

動詞のあとの、動作の対象になる語句を目的語という。

I made lunch.      主語≠目的語 の関係  
S    V        O      私は昼食を作った。

He gave a book to me.  
S    V        O      修飾語句  
彼は私に本をくれた。

#### 練習③

- 私たちは英語を勉強します。  
( We ) ( study ) ( English ).
- 彼は私たちに英語を教えます。  
( He ) ( teaches ) ( English ) to us.
- 私は毎日テニスをします。  
( I ) ( play ) ( tennis ) every day.



### ☆第4文型(SVOO)

英3-6-1(4)

主語(S) + 動詞(V) + 目的語(O<sub>1</sub>) + 目的語(O<sub>2</sub>)

「(S)は(O<sub>1</sub>)に(O<sub>2</sub>)を～する」

He gave me a book.      彼は私に本をくれた。  
S    V        O<sub>1</sub>    O<sub>2</sub>

目的語が2つある文では、「人」+「物」の語順にする。

#### 練習④

- 彼は私にカバンを買ってくれた。  
He bought ( me ) a ( bag ).
- 私はあなたに写真を何枚か見せるつもりです。  
I'll show ( you ) some ( pictures ).
- 佐々木さんは私たちに英語を教えています。  
Mr. Sasaki ( teaches ) ( us ) ( English ).

#### 書きかえ問題

第4文型    He gave me a book.

第3文型    He gave a book to me.

「人」+「物」⇒「物」+to(for)+人」

使う動詞によって to か for が決まる。

#### 書きかえの動詞

●《SVO+to～》

give, show, teach,  
tell, send など

●《SVO+for～》

buy, make, getなど

1 各組の文がほぼ同じ内容になるように、( )に適する語を書きなさい。

(1) { I will send some pictures to Tom.  
I will send ( ) ( ) ( ).

(2) { My father bought me a computer.  
My father bought a computer ( ) ( ).

(3) { Tom told us a sad story.  
Tom told a sad story ( ) ( ).



☆第5文型(SVOC)

主語(S) + 動詞(V) + 目的語(O) + 補語(C)

「(S)は(O)を~と呼ぶ[~にする]」

He calls me Ken. 彼は私をケンと呼ぶ。  
S V O C

目的語=補語 の関係

第5文型に使う動詞

call 「...を~と呼ぶ」, make 「...を~にする」  
name 「...を~と名づける」, keep 「...を~に保つ」

練習⑤

(1) 私たちは彼女をアキと呼びます。

( ) ( ) ( ) ( ).

(2) そのニュースは私たちが悲しくさせた。

The news ( ) ( ) ( ).

(3) 私はそのねこをタマと名付けた。

I ( ) the cat ( ).

1 各組の文がほぼ同じ内容になるように、( )に適する語を書きなさい。

(1) { I will send some pictures to Tom.  
I will send ( Tom ) ( some ) ( pictures ).

(2) { My father bought me a computer.  
My father bought a computer ( for ) ( me ).

(3) { Tom told us a sad story.  
Tom told a sad story ( to ) ( us ).



☆第5文型(SVOC)

主語(S) + 動詞(V) + 目的語(O) + 補語(C)

「(S)は(O)を~と呼ぶ[~にする]」

He calls me Ken. 彼は私をケンと呼ぶ。  
S V O C

目的語=補語 の関係

第5文型に使う動詞

call 「...を~と呼ぶ」、make 「...を~にする」  
name 「...を~と名づける」、keep 「...を~に保つ」

練習⑤

(1) 私たちは彼女をアキと呼びます。

( We ) ( call ) ( her ) ( Aki ).

(2) そのニュースは私たちが悲しくさせた。

The news ( made ) ( us ) ( sad ).

(3) 私はそのねこをタマと名付けた。

I ( named ) the cat ( Tama ).

## 補充問題

英3-6-1補(1)

1 次の文と同じ文型のものをア～エの中から選びなさい。

- (1) I like summer very much. \_\_\_\_\_
- (2) He teaches us English. \_\_\_\_\_
- (3) He became an English teacher. \_\_\_\_\_
- (4) The birds can fly. \_\_\_\_\_
- (5) I'll make you happy. \_\_\_\_\_
- ア They call me Bob.
- イ He runs very fast.
- ウ Do you play soccer every day?
- エ He gave me this bag last year.
- オ It is getting cold.

2 日本文にしなさい。

- (1) She made me sad.
- (2) She made me a cake.

英3-6-1補(2)

3 各組の文がほぼ同じ内容になるように、( )に適する語を書きなさい。

- (1) { He was happy to hear the news.  
The news ( ) ( ) happy.
- (2) { Ichiro bought her a doll.  
Ichiro bought a doll ( ) ( ).
- (3) { Mr. Sasaki is our English teacher.  
Mr. Sasaki ( ) ( ) English.

4 次の日本文を、英語に直しなさい。

(1) あなたのお母さんは若く見えます。

(2) 本を読むことは私を幸せにします。

(3) 私は彼に本をあげるつもりです。

# 補充問題

英3-6-1補(1)

1 次の文と同じ文型のものをア～エの中から選びなさい。

- (1) I like summer very much. *SVO*                      ウ  
(2) He teaches us English. *SV00*                      エ  
(3) He became an English teacher. *SVC*                      オ  
(4) The birds can fly. *SV*                      イ  
(5) I'll make you happy. *SVOC*                      ア

ア They call me Bob.

イ He runs very fast.

ウ Do you play soccer every day?

エ He gave me this bag last year.

オ It is getting cold.

2 日本文にしなさい。

(1) She made me sad.

*彼女は私を悲しませた。*

(2) She made me a cake.

*彼女は私にケーキを作ってくれた。*

英3-6-1補(2)

3 各組の文がほぼ同じ内容になるように、( )に適する語を書きなさい。

- (1) { He was happy to hear the news.  
The news (*made*) (*him*) happy.
- (2) { Ichiro bought her a doll.  
Ichiro bought a doll (*for*) (*her*).
- (3) { Mr. Sasaki is our English teacher.  
Mr. Sasaki (*teaches*) (*us*) English.

4 次の日本文を、英語に直しなさい。

(1) あなたのお母さんは若く見えます。

*Your mother looks young.*

(2) 本を読むことは私を幸せにします。

*Reading books makes me happy.*

(3) 私は彼に本をあげるつもりです。

*I'll give him a book.*